



地域と共に

平成28年4月号（春号）

Vol.66

- 地域の一員として 副看護部長 佐藤 朋恵
- 第1回 JCHO 地域医療総合医学会
参加報告 歯科口腔外科 部長 高橋 悦子
- 春の市民公開講座のご案内
- ご来院の方法について

基本方針

1. **患者第1主義** 常に診療を受ける皆様の立場で考え誠実に行動します。
2. **安全確保** すべての診療現場で患者の皆様が安心できる環境を作り、安全で質の高い医療を提供します。
3. **社会貢献** 良質な医療提供を基本として積極的に社会に貢献をします。
4. **公正で透明性のある病院** 高い倫理観に基づき様々な情報を開示します。
5. **働きがいのある職場作り** 創造性、主体性を尊重しあい自由に働きやすい職場を実現します。



<http://sagamino.jcho.go.jp>



Security
優れた安全対策で皆様を守ります。

Service
先進の医療を快適に提供します。

Speed
すべてに迅速な対応を心がけます。

Sympathy
患者の皆様と思いを共有します。



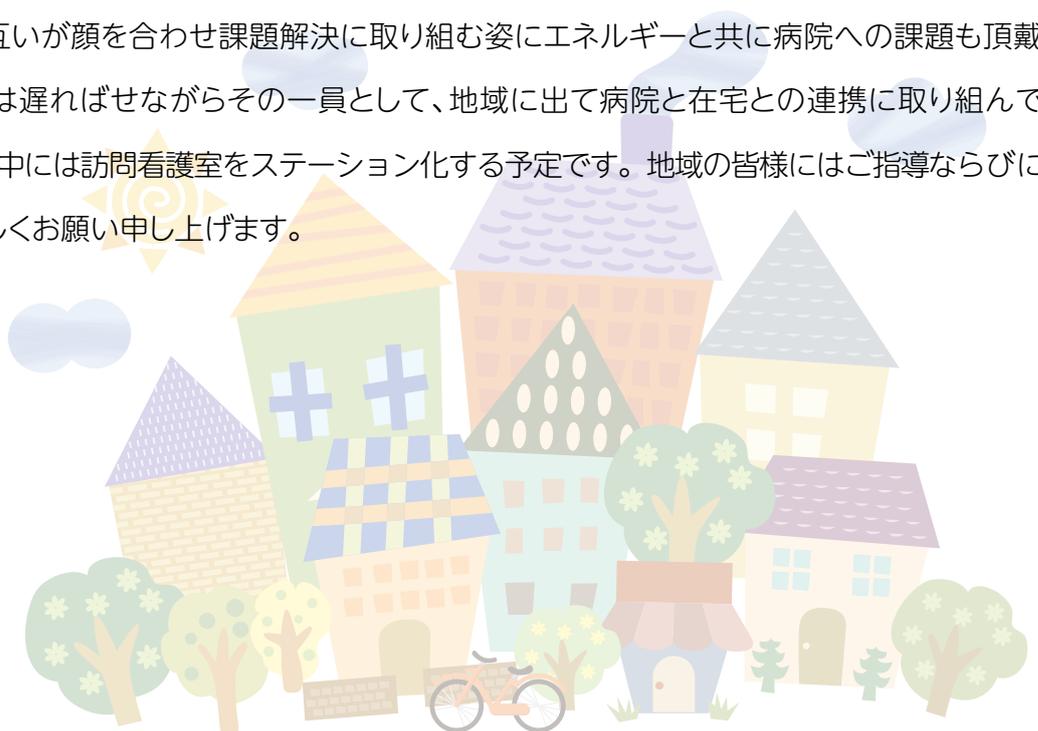
地域の一員として

副看護部長 佐藤 朋恵

2015年3月みなしによる訪問看護室を再開致しました。2名の看護師を配置し、現在は相模野病院通院中の患者さんを中心に訪問看護を提供しております。当院の院内外との連携・相談は、主に地域連携室・医療相談室が行っていましたが、10月から訪問看護室が加わり、患者さん・ご家族にとってより総合的な支援ができる体制となりました。

ご高齢な患者さんは、入院によるADLの低下や認知症の進行、医療処置の追加に繋がり易く、退院に向けて早期からの相談・調整が不可欠となっています。また、がんの患者さんも多く、ターミナル期の在宅療養や看取りへの支援は今後ますます求められるところです。そのため、入院当初から病棟看護師が在宅を見据えたケアを考えることが大切です。今は、みなし訪問看護のメリットを生かし、病棟看護師の同行訪問を行い在宅を知る機会を作っています。

私事ながら、私は訪問看護師として介護保険が始まる少し前から5年ほど現場におりました。久しぶりに地域に出てみると、あの当時とは比べ物にならないほど多くの地域を支える人たちに出会えました。お互いが顔を合わせ課題解決に取り組む姿にエネルギーと共に病院への課題も頂戴致しました。今後は遅ればせながらその一員として、地域に出て病院と在宅との連携に取り組んで参ります。今年度中には訪問看護室をステーション化する予定です。地域の皆様にはご指導ならびにご活用の程よろしくお願い申し上げます。



第1回 JCHO地域医療総合医学会 学会参加のご報告

歯科口腔外科 部長 高橋 悦子

2016年2月26日～27日第1回JCHO地域医療総合医学会に参加しました。地方での開催が中心であった日本社会保険医学会総会から一転して、今回は本部、都心での開催でした(個人的には地方開催の方が嬉しかった)。

初日の目玉は特別講演でした。プロスキーヤーの三浦雄一郎さんが『80歳エベレスト登頂』と題してご講演くださいました。会場は満席でした。後期高齢者の世代になって骨折しても若者レベルの回復力であったと担当医に驚かれたほどの強靱な体やいつまでも好奇心旺盛な活力は素晴らしいものでした。もし家族に登山を反対された場合には、家出をしてでも登山を決行しようと思われたとのこと、会場を沸かせてくれました。そして印象に残ったのは現在でも登山に向けて5kgずつの重りを両足につけて鍛えているということ。5kgの重りは真似できませんが、限界を自分で決めないという姿勢は大きな学びでした。

2日目はいろんな演題を狭い会場、人ごみを掻き分けながら移動して回りました。社保学会より参加人数が多かったように感じましたが、もしかすると、会場の狭さからそのように感じたのかもしれない。正直、演題に聞き入っているほどのゆとりはありませんでしたが、皆さん一生懸命に取り組まれている様子は素晴らしかったです。自分が参加したシンポジウムでは6人のシンポジストと3人の座長(病院長2名、JCHO理事1名)という構成でした。シンポジウム開始の約1時間前に集合して打合せが行われました。この話し合いが雑談モードであり、情報交換として非常に有意義でした(今後シンポジストになれるかもしれない皆さんへの参考情報として、12:30からの集合だったがお弁当は出ずにお茶しか出なかった)。シンポジストのうち2人は医療者ではなかったのですが、そのお二人にこそ時間をもっと使って話しをしていただけたら良かったのになあとと思うほど、充実した内容でした。

参加された皆さん、発表を支えられた皆さん、そして会場係りなど学会の業務に携わった皆さん、本当にお疲れ様でした!次年度も何と、品川で開催とのこと。しかし挫けずに、近い将来は地方で開催してくれることを祈りつつ筆を置きます。



春の市民公開講座

診療情報管理室 金山 絵理香 / 青木 美紗妃

JCHO相模野病院では、地域が要請する医療、地域に不足する医療を提供すべく「地域と共に」歩んでまいりました。

その一つとして、地域のみなさまに対して、今でも定期的に健康の啓発活動の一環である、公開講座を開催しております。

今回は「春の市民公開講座」として開催し第1部は当院外科医師、細谷智による『病氣と病院の上手な付き合い方～大腸編～』をテーマに講演会を開催する予定です。主に大腸癌を中心に検診や受診のタイミング、手術や抗がん剤などの最新治療のトピックスを交え講演させていただく予定となっております。大腸癌とえばがんの中でも増加傾向にあるがんです。この機会にぜひ大腸について学んでみてはいかがでしょうか。また、講演会のあとの第2部は、落語芸術協会所属の笑福亭希光さんと三遊亭遊吉さんによる落語も開催いたします。落語によりみなさまに『笑いによる健康!(^^)!』をお届けできれば幸いです。

開催日時：4月15日（金）受付時間 13：30～14：00（7階講堂）

※入場無料、席には限りがございます

第1部 講座 14：00～14：45

当院外科医師・細谷 智

第2部 落語 15：00～16：00

笑福亭 希光

三遊亭 遊吉

以上の予定で行いますので、ご来場頂ければ幸いです。

なお、当日都合により一部内容が変更する場合がありますのでご了承ください。



駐車場をご利用の皆様へ (ご来院の方法について)



駐車場のご利用に当たっては、日頃よりご迷惑をお掛けしております。

今回、利用台数を増やすための工事(現在の143台から227台)を、本年5月より12月末まで行う事になりました。

工事期間中は、駐車できる台数が制限されるため(143台から40台)、敷地内の駐車は「緊急・救急車両、身体障害者」を優先させていただきます。

ご来院の際は、公共の交通機関を利用して頂く様、ご協力をお願いいたします。

なお、右記の提携駐車場をご利用いただくことも可能ですが数に限りがあります。また従来通りの割引後の駐車料金については利用駐車場により差が生じることを予めご了承下さい。



【カーナビ入力用駐車場所在地】 <<第一駐車場>>：神奈川県相模原市中央区矢部3丁目16番3号

<<コムパーム矢部駅前第1>>：神奈川県相模原市中央区矢部3丁目18



独立行政法人 地域医療機能推進機構

相模野病院

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30

TEL:042-752-2025(代) FAX:042-754-9543(代)